

XP/PFPの超概要説明

2007年6月26日

西 丈善



自己紹介

- ・ 名前は？ → 西 丈善（にし たけよし）
- ・ 歳は？ → 46年生まれ（36歳）
- ・ 血液型は？ → O型です
- ・ 出身は？ → 関西です
- ・ 業務経験は？ → 16年です
- ・ 分野は？ → ひたすら組み込み系です
- ・ X P 初体験は？ → 2004年頃
- ・ P F 初体験は？ → 2006年頃

XP (eXtreamProgramming)

XP

eXtream Programming

XPとの出会い(1)

- ・ 現状の開発方法に疑問を抱いていた。**
- ・ 更なる改善方法を模索していた。**

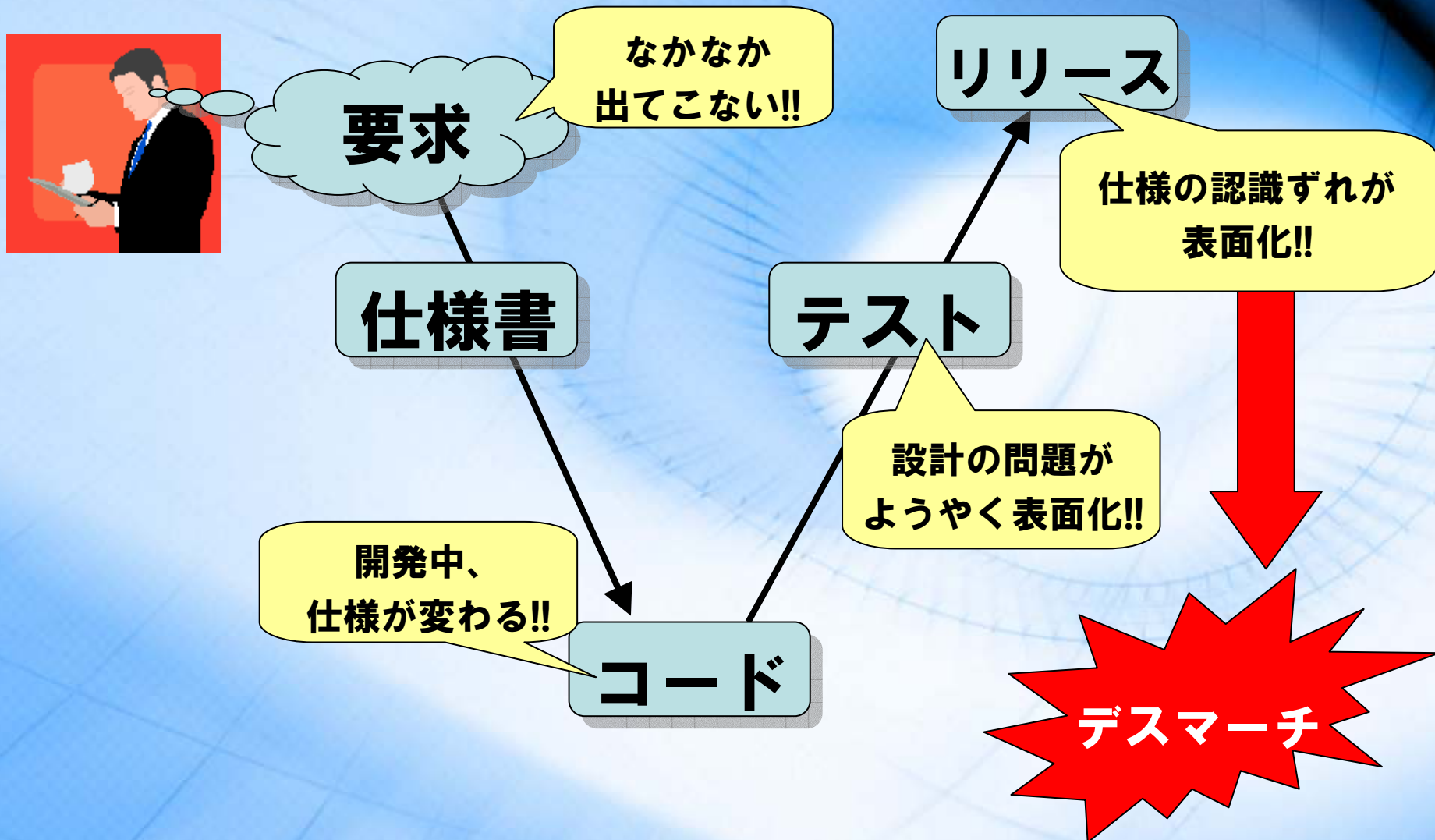
XPとの出会い(2)

- ・ **2003年某月某日、
XPに出会った！！**
- ・ **「これぞ自分の求める
モノだ！」と直感。**

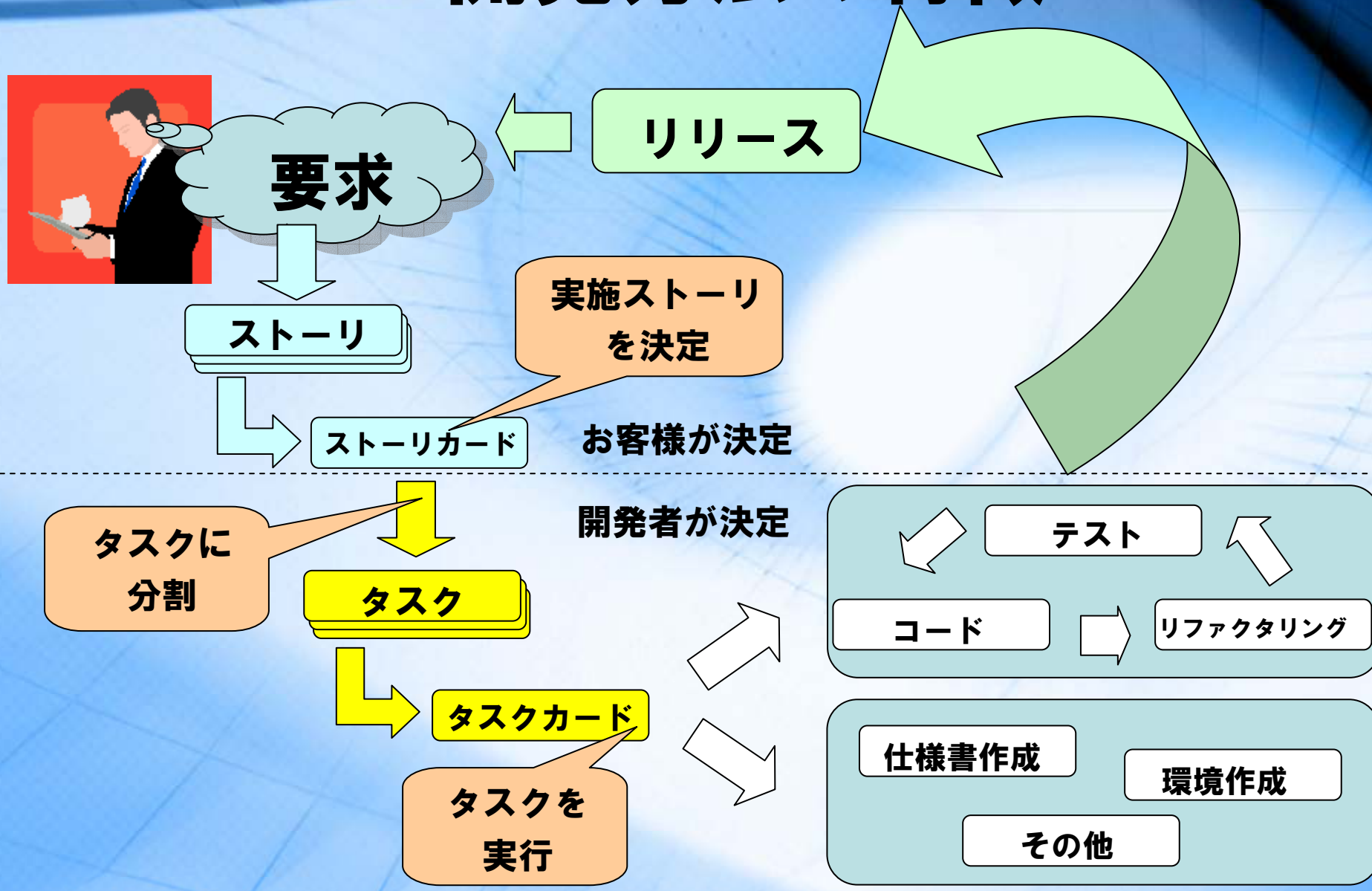
XPが気に入った理由

- ・ 人が中心
- ・ 経験的に大事だと思っていた事をズバッと言いつけている
- ・ 想像すらできなかったアイデアに溢れている

従来型開発方法の問題点



XP開発方法の特徴



XPのメリット

- ・ 作業の粒度を小さくする事で間違いの混入を低減できる
 - ・ リリースを繰り返すことで、顧客との認識のずれを開発期間中に修正可能
 - ・ プロジェクトが途中でキャンセルされても、動作する製品をリリースできる
- さまざまなリスクを削減できる

XPのまとめ

**楽しくしっか
りソフトウェア
開発するための
アイディアの集合**

PF (Project Facilitation)

PF

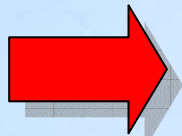
Project Facilitation

生産性の問題(1)

- ・ プロジェクトの「生産性」を最大限に引き出す方法は？

生産性の問題(2)

- ・ プログラム開発は多くのフェーズで「手作業」に頼っている

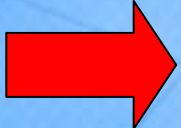


- ・ コーディング
- ・ テスト
- ・ レビュー
- ・ ドキュメント作成

これらの完全なる自動化は困難!!

- ・ 最もウェイトの重い「ヒト」の生産性を上げる事が効率的かつ効果的。

ヒトの生産性の上げ方

- ・ ヒトは「やる気」（＝モチベーション）が高い時、最大限の生産性を発揮する。
- ・ つまり、モチベーションを上げてあげれば良い。
- ・ **ヒト + モチベーション = 高生産性**
 **PF を活用！！**

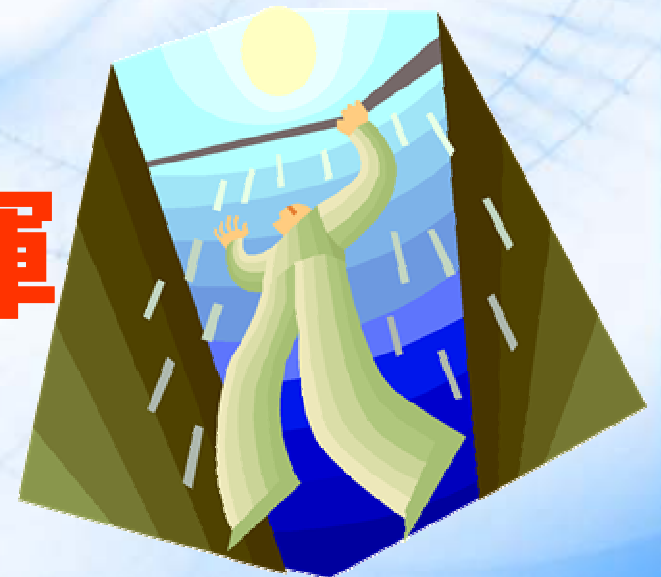
PFとは？

- ・ チームが最大限の成果を引き出せる様、支援する手法。
- ・ 個人のモチベーションを高める事で、最大限の成果を引き出す。
- ・ PFを活用することで、強力なチーム作りが可能となる。

PFが**ない**時・・・。

- ・ 個人でがんばる。
- ・ コミュニケーション軽視。
- ・ 自発的な助け合いが無い。
- ・ 情報が共有されない。

➡ チーム力が発揮
されない



PFが**ある**時!!

- ・ みんなでがんばる!!
- ・ コミュニケーション重視!!
- ・ 自発的な助け合いが実現!!
- ・ 強力な情報共有が実現!!

➡ **チーム力が発揮
される!!**



PFのまとめ

**P F とは、
仕事の潤滑剤
である。**



$$PF + XP = XPFP$$

X P F P

XPFPとは？

- ・ **XP**は「ヒト」が中心。
- ・ **PF**はチームを支援する手法。
- ・ **PF**は**XP**に非常にマッチする。
- ・ **XP**に**PF**の手法を取り入れる事で**XP**が進化する。

組み込み開発におけるXPFPの事例

- ・ **実践者** : **私のチーム**
- ・ **理解者** : **少ない**

メンバーの感想

「やりやすい」

「ビルド回数が多くなる」

「メンバー全員の状況を把握できる」

「漏れが減る」

「ボケれて楽しい」

「親しみやすい」

「明るく作業できる」

「ペアプロでスキルアップ」

リーダ(私)の感想

- ・ **ビックリするほど原価が上がる訳ではない。**
- ・ **ビックリするほど生産性／品質が上がる訳でもない。**
- ・ **しかし、メンバーに作業を依頼する時の安心感が格段に高い。**
- ・ **開発がより楽しくなる！**

The background is a deep blue with a subtle grid pattern. A bright, circular light source is positioned on the right side, creating a radial gradient and casting a soft glow across the scene. The overall effect is clean and modern.

まとめ

$$PF + XP = \dots$$

XP の進化形

である。

**ご清聴、
ありがとう
ございました。**